



YouTubeにて成人式当日の様子をダイジェスト版で公開しています。



平成28年牧之原市成人式 20歳の決意

平成28年牧之原市成人式が1月10日、相良総合センター1階ホールで開催され、新成人約400人が出席し、大人の仲間入りをしました。

式典では、西原市長が「皆さんが立ち向かう太海原には必ず希望があるはずです。これからの人生を、一生懸命頑張ってくださいように、心からエールを送ります」と新成人を激励しました。激励を受けた新成人を代表して、曾根誠矢さんと隆加奈子さんが、それぞれ決意の言葉を力強く読み上げました。

第1部の最後には、茶息子や茶娘姿をした牧之原中学校の生徒が、「牧之原のお茶は僕たちの自慢です」と新成人にお茶をPR。また、市長からは、新成人代表の小杉晃平さんと鈴木紫織さんに、牧之原産リーフ茶と急須の記念品を贈呈しました。

第2部のアトラクションでは、中学校時代の恩師が登場し、思い出やお祝いメッセージを披露し、新成人は懐かしそうに耳を傾けていました。

また、郷土芸能である「はいばら太鼓」も演奏されました。会を務めた榛原高等学校の生徒をはじめ、受け付けや会場案内などに、市内の高校生がボランティアとして参加し、式の運営を支えました。新成人は、希望に満ち溢れた表情で、大人になる決意を誓いました。



①司会を担当した榛原高等学校の生徒 ②静岡牧之原茶をPRする中学生ボランティア ③市長から記念品を受け取る小杉さんと鈴木さん ④思い出話を懐かしそうに聞く新成人たち ⑤恩師らのお祝いメッセージ ⑥郷土芸能「はいばら太鼓」で晴れの門出にエールを送る

新成人を代表して



大学生 曾根誠矢さん(静波区)

この20年間を思い返してみると、私は本当に幸せな20年を生きてきたのだと実感しました。家族や友人、先生など、関わってきた人たちに恵まれ、ここまで成長することができたことを、皆様から感謝しています。未成年だったころとは違い、自分の行動や発言に対して責任を持ち、社会人としての自覚も持たなければならぬと強く感じています。



大学生 隆加奈子さん(波津区)

私は幼稚園から高校まで、ここ牧之原市で過ごしてきた時間です。さまざまな経験をし、学んできました。いつも私の成長を見守ってくれた家族と、優しい友人たちのおかげで毎日とても幸せです。自分自身が成長していくことが周りの人たちや地域への恩返しになることを思い、成人としての決意を新たに、これからの人生を歩んでいきます。

お祝いのメッセージ



当時相良中学校教員 伊藤大吾さん

この年の生徒は、私が教師になって初めて担当した学年でした。立派に成長された皆様と、卒業して以来、久しぶりにお話ができ大変感動しました。大変なこともあるかと思いますが、学年のテーマ「かっこよさ」をさらに追求し、カッコいい大人を目指して頑張ってください。飛躍を期待しています。



市教育委員 澤田衛さん

つつがなく成人の日を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。目標は一つだけとは限りません。経験を重ねて変化していくものです。自分にとっての幸せは何かを追求しながら、失敗を恐れることなく、志をもって挑戦し続けてください。大人であることの責任と自覚を持ち、大いに活躍されることを期待しています。